

議会へ意見や要望続々

議員と住民が懇談会

【福島】福島町議会は、このほど、町役場で町民との懇談会を開いた。2

日間の開催で、議会側は両日とも議員14人中12人が出席し、町民は合わせて23人が参加。同議会が力を入れてきている開かれた議会づくりの取り組みを報告し、議会活動な

どに対する意見を聞いた。

同町議会は各種会議や委員会を公開したり、議会情報をホームページなどを通して積極的に発信したりしている。

懇談会は、こうした活動に理解を深めてもらうと同時に、今後の方向性

を決める上でのヒントを町民から得ようと企画した。事前に農協や漁協、

商工会、老人クラブ、女性クラブなどの町内主要団体に案内していて、これらの関係者が中心となって参加した。

3月に行った夜間議会について「仕事をしているとなかなか行ける機会がないので、今後もあるとよい」といった声や、

「(財政)改革の形を分かりやすく教えてほしい」などの要望が次々と出された。

これに対して議会側は「だれもが議員として活動しやすいような時間帯に(議会を開会)することも視野に検討する」

「昨年度は基金の取り崩しをなくした」などと回答した。

(小泉まや)



議員が町民の意見を聞いた懇談会